

1. 基本方針について

ご利用者の有する能力に応じ、生きがいを持ち、自立した日常生活を営むことができるよう、個々の特性を踏まえながら実施してきた。

- ① 入浴については、入浴形態の変更や浴槽内での可動域訓練の実施することにより、ご利用者にも無理なく受け入れて頂き、機能向上まではいかないまでも、維持することはできたと思われる。
- ② 排泄支援においては、自力でできる方に対しての安楽な方法を提供。また、介助を要する人でも、なるべく有する能力を活用して頂くために、できないところの支援に努めてきました。
- ③ 食事については、厨房と連携を密にし、見ても・味でも・美味しく・楽しめるような行事食を多く取り入れることに努めてきました。
- ④ メンタル面やリハビリなどを兼ねて、より多くの行事（季節に適したバスハイクやレクリエーションなど）に取り組んできた。

2. 具体的な施策について

(1) 重点強化項目

- ① ケアプランに基づき作成した援助計画の内容に沿って実施することに努めてきました。
- ② ADLの強化と向上については、複合的要素を組み合わせ無理なくできる運動などを提供してきました。
 - ア. 心身の健康や身体機能の維持及びレベルアップを目指して、できる限り体が動くように支援した。(体操・日常動作訓練・ビーチバレー、ミニ運動会など)
 - イ. 口腔内清掃及び嚥下機能の維持に努めてきた。

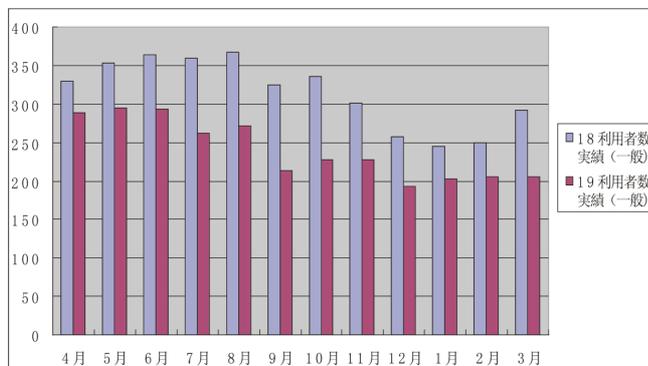
(うがい、舌の運動、発声練習、嚥下体操など、また家族の方にも自宅でも実施して頂くよう協力依頼)
- ③ 天候を見ながら、季節に変わり目を見て頂いたり、唄を歌ったり、楽しみと生きがいを見出す配慮をしてきました。

3. デイサービス利用者数実績

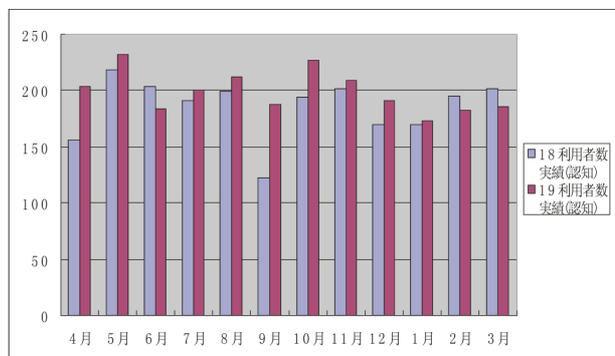
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数	平均
利用者数実績 (一般)	288	295	293	262	271	213	227	227	193	202	205	206	2,882	240
利用者数実績 (認知)	204	232	184	200	212	188	227	209	191	173	182	186	2,388	199
利用者数実績 (予防)	86	110	92	109	82	103	154	114	111	112	109	109	1,291	107
利用者数実績 (支援)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用延人数 (人)	578	637	569	571	565	504	608	550	495	487	496	501	6,561	546
開所日数 (日)	21	23	21	22	23	19	23	22	20	20	21	21	256	21
平均利用者数 (人・日)	27	27	27	26	24	26	26	25	24	24	23	23	302	25

(2年間の推移)

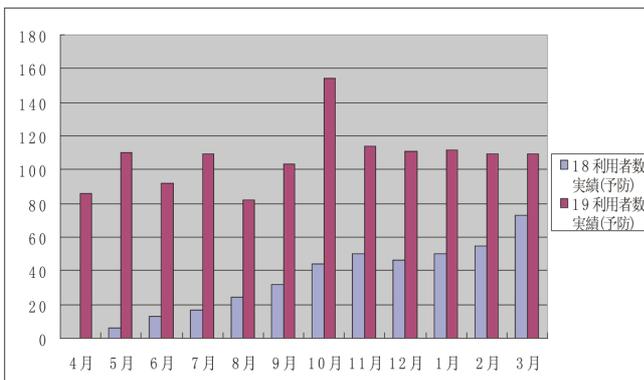
(一般)



(認知)



(予防)



4. 行事・活動報告

月	日	行事内容	評価
4	24~27 23~26	花見（3日間で81名参加） （25日は雨天のため中止） 飯樋の大雷神社の桜並木を見学し記念写真を撮り、その後、飯樋小学校周辺、長泥の峠、山津見神社、大倉の真野ダム湖畔それぞれを経由、ドライブを楽しみました。 窓拭き掃除	今年は、花咲きがあまり良くない場所もあって残念でしたが、様々な場所をドライブできて話題もつきなく楽しめました。 来年は、大倉方面への花見ドライブも考えていきたい。
5	23 24 25	花植え（プランター） ご利用者（4名）と一緒に、ペニチアとサルビアの花植えをしました。24日はホームより頂いた花を日本間側に植えました。 お風呂中庭の草むしり	ホームより頂いた花も多くあり、見栄えがして良かったです。 今年は消毒にも配慮して行ったので害虫の被害に合わずに済みました。
6	12 4・13・21 22	プランターに植えた花の消毒 レクリエーション大会（第1回） ご利用者が紅白に別れての玉入れ・ボール渡しリレー、デスゲッター・スポーツ吹き矢を行いました。 ワックスがけ実施	各種目について、配置、組分け、手順など細かい部分まで伝えきれていなかったことで職員やご利用者が困惑しました。ボール渡しリレーでは、人と人との間隔が平等でないまま始めてしまい、ご利用者に不愉快な思いをさせた面もあり、次回からは誘導も含め細かい部分まで話し合い周知することと、状況に応じながら配置などを確認し始めるようにしていきたい。 ご利用者の中で、今まで出来なかったことが出来るようになった方や前回より数多くできるようになった方がいて、達成感をあじわったように嬉しい様子でした。
7	2~6	七夕 (梅採り・梅漬け)	ご利用者の方に願い事を短冊に書頂き竹に飾り付けしました。その後、皆さんと一緒に素敵な笑顔で写真を撮ることができました。 今年は梅の実りが少なかったため実施できませんでした。 来年は、収穫状況に応じて行いたい。

8	<p>中旬 20・22・30</p> <p>30・31</p>	<p>プランターの片付け・周囲の草むしり レクリエーション大会（第2回） ご利用者が紅白に別れての玉入れ・ボール渡しリレー、デスゲッター・スポーツ吹き矢を行いました。 ワックスがけ実施</p>	<p>第1回の反省を踏まえ実施。皆さん和気あいあいとされていて、とても楽しそうでした。職員も一緒に参加したことにより、盛り上がり良かった。</p>
10	1	<p>いいたてホーム開所10周年記念</p>	<p>いちばん館で10周年記念セレモニーを行いました。 ご利用者の方々への昼食は、ちらし寿司が振舞われました。</p>
11	6～9	<p>紅葉見学（4日間で96名参加） あいの沢へ紅葉見学に出かけ、オープンしたばかりの「森の駅 まごころ」に立ち寄りました。 あいの沢では、「あいの浮橋」を渡って山々や湖畔の景色を眺める方、車内から景色を眺め楽しむ方、それぞれに秋を感じていたようです。 「森の駅まごころ」では、飯舘産の物や建物内を見たり、ビスケットの試食、花や野菜など自分で選びながらの買い物を楽しんでいました。</p>	<p>ご利用者の中で「大倉や長泥の方が綺麗かも…」との声も聞かれましたが、近い場所ということもあり、車酔いする方も参加できて良かった。曇り空で寒い日は「寒いから…」と車から降りない方もいたので、新緑の時期や暖かい時期のドライブも考えていきたい。 歩くのが不自由、買い物できない等で車に残っていた方も多くいた。あるご利用者の「帰っぺ」の一言で立ち寄れなかった方もいました。待ち時間をどうするか、時間配分、職員の配置（役割）など詳細まで決めていなかったことが反省点でした。</p>
12	<p>13・19</p> <p>19</p> <p>20</p>	<p>ガラス拭き掃除</p> <p>「大黒舞」笠揃い F様99歳「白寿のお祝い」 当日のご利用者、職員、ボランティアの方々で盛大にお祝しました。くす玉、職員による「大黒舞」を披露しました。 お祝い膳 ・本人希望の手打ち蕎麦と蕎麦つゆ ・天ぷら（海老、さつま芋、きす） ・菜の花のおひたし ・マンゴープリン （ボランティア「偶真会」の皆さんのご協力で、できたての手打ち蕎麦を振舞って頂きました。）</p>	<p>内側と外側のガラス拭きを日程を分けて行い、時間を有効に使って行うことができた。 誕生会のお祝い共に行いました。 初めのうちは緊張気味のFさんでしたが、しだいに緊張もほぐれて、「大黒舞」を見たり本人希望の手打ち蕎麦を食べ、沢山の笑顔が見ることができて良かった。くす玉も成功しました。 この日のために以前から練習していた「大黒舞」は、踊り間違いもありましたが、それもまた ご愛嬌ということで明るい雰囲気の中で行うことができました。</p>

	<p>21</p> <p>20・27 19・23・28</p>	<p>クリスマス会 クリスマスツリーの飾りつけを行い、日赤奉仕団よりケーキを頂き、おやつの時間に皆さんで美味しく食べました。</p> <p>ワックスがけ実施 忘年会（年末の催し物） 職員による「大黒舞」を披露したり、カラオケ大会を行いました。</p>	<p>今年は、皆さんが飾りつけしやすいようにクリスマスツリーを小さめにしてみました。飾りつけはしやすいものの、見た感じの華やかさが足りませんでした。</p> <p>皆さんで自慢の喉を披露して頂き笑いながら楽しく行うことが出来ました。</p> <p>また、いくつかの反省点もあります。24～28日の各曜日にカラオケ大会、「大黒舞」を行う予定が、進行の仕方、誰が歌うのか、歌うご利用者が少ない曜日はどうするのか、「大黒舞」は白寿のお祝いとして踊っているためFさんのご利用日（月・木曜日）はどうするのか等、もっと具体的に話し合って詳細まで決めていなかったこと、カラオケ大会について当日に周知した部分もあり、前もって職員全員に周知徹底していなかったこと等々バタバタしてしまいました。</p>
<p>1</p>		<p>団子刺し</p>	<p>飯桶地区のミニデイサービスの方々が団子飾りを作ってきて下さり、飾り付けをしました。「立派だな～」等の声も聞かれ皆さん喜んでいました。また、知り合いの方に出会えて嬉しそうな表情もうかがえました。</p>
<p>2</p>	<p>28</p>	<p>レクリエーション大会（第3回）</p>	<p>新聞紙で作った棒を使用しての輪渡しリレーは、手で輪を掴んで渡すゲームと比べ少し難しさがあることで一生懸命な様子や競争心が出ていて応援にも熱が入っていました。</p> <p>レクリエーション大会に欠かすことのできない玉入れでは以前の大会時より時間を短くしたりと工夫し、「勝った喜び・負けた悔しさ」も大きく、少しでも意気込みを感じる事ができたので良かった。</p>

3	5・14	<p>誕生会 今年度は、月ごとに行いました。 写真入り壁掛け立てを利用者同士でプレゼントしあい、その後、記念写真を撮りました。</p>	<p>ご利用者の誕生月にお祝いができ、ご利用者によるご利用者のための誕生会という理想に近づくことが出来て良かった。</p> <p>反省点もあります。全体的なことに対して前もっての準備や話し合い不足でした。</p> <p>プレゼントについて協力をお願いしながらも主に委員が作成したり、丁寧さが足りない部分もありました。誕生者が誰かというだけでなく、プレゼンターになるご利用者は誰か、人数にも配慮してのレクの時間配分や誕生会の開始時間を決め、前日と当日に周知する必要がありました。</p> <p>ご利用者や職員が、以前と比べ、誕生会を始める前に声かけを行うことで揃うようになってきているので、引き続き、出来る限りご利用者や職員がそろい、温かい雰囲気の中でスムーズに行っていきたいです。</p>
---	------	---	--